



貴重な意見・要望を承りました 今後の活動に活かしてまいります

平成26年度議会報告会 参加人数

開催日	会 場	男 性	女 性	合 計
8月1日(金)	勝立地区公民館	13	4	17
8月4日(月)	総合福祉センター	13	4	17
8月5日(火)	三池地区公民館	12	5	17
8月7日(木)	労働福祉会館	15	7	22
8月20日(水)	手鎌地区公民館	25	13	38
8月22日(金)	駛馬地区公民館	31	17	48
8月26日(火)	大正小学校体育館	34	20	54
8月28日(木)	三川地区公民館	19	6	25
8月30日(土)	吉野地区公民館	25	7	32
合 計		187	83	270

※報道関係者を除く

参加者のアンケート集計結果(抜粋)

回答者数 234人 () は昨年の議会報告会での回答割合(昨年の回答者数183名)

○年代

20代以下(1.3% [1.1%]) 30代(3.0% [2.7%]) 40代(10.7% [2.7%])
50代(9.4% [13.1%]) 60代(32.1% [35.5%]) 70代~(43.2% [44.3%])
無回答(0.4% [0.6%])

○開催日時について

参加しやすかった(80.8% [79.8%]) 参加しにくかった(7.7% [4.9%])
無回答(11.5% [15.3%])

○内容について

満足(16.7% [12.0%]) やや満足(42.9% [44.8%])
どちらでもない(22.3% [22.4%])
やや不満(8.2% [6.0%]) 不満(0.0% [1.1%]) 無回答(9.9% [13.7%])

○議会に関心が

もてた(38.0% [36.1%]) 少しもてた(40.2% [35.0%])
どちらでもない(9.0% [15.3%]) もてなかった(3.0% [1.6%])
無回答(9.8% [12.0%])

議員定数を26名から25名へ

議員定数の問題は、4月に各派代表者会で議題に上がり、来年の任期満了を迎える前に一定の結論を得ることが必要であるということから、議会改革特別委員会で慎重に論議してまいりました。

議論の過程で、議会改革を推進し、今後も増加する行政事務を監視するためにも、議員の数は一定数が必要であり「現状維持で現定数のままでよい」とする意見と、人口も減少しており、現状は欠員1名の25名で議会活動をしている

ことから「減じてもよいのではないか」とする意見に大きく分かれました。

また、8月に行われた議会報告会においても、市民の皆様からも両方の意見がありました。

結果として、9月議会の最終日の9月26日に「大牟田市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について」が議員提案され、賛成多数で可決し、議員定数が26名から1名減じて25名となることに決まりました。



委員会メモ



25年度普通会計決算

〔総務委員会〕

9月2日の委員会で、平成25年度普通会計の決算について報告を受けました。25年度は、実質単年度収支で5億15百万円の黒字となりましたが、経常収支比率などの財政指標は目標を達成しておらず、今後も、議会では財政健全化の取り組みなどに注視していきます。

いじめ防止基本方針の策定

〔市民教育厚生委員会〕

9月2日の委員会で、大牟田市いじめ防止基本方針の策定についての報告を受けました。この方針は、いじめ防止対策推進法に基づくもので、いじめ問題は、児童生徒にとって重大な問題であるとの認識に立ち、防止等のための対策を総合的に推進するために策定するものです。

まちづくり基金事業

〔都市環境経済委員会〕

7月29日の委員会で、26年度まちづくり基金事業について、まちづくり活動等事業2件、まちづくり施設等整備事業1件が認定された旨の説明を受けました。今後も、基金の趣旨に沿った地域活性化事業や空き店舗を活用した事業等について随時募集が行われます。

委員会のあり方を検討

〔議会改革特別委員会〕

議会には、常任委員会や特別委員会等を設置し、本会議で付託された議案の審査、特定事件の調査等を行っています。

今期の委員会活動を総括し、次の選挙後の新たな議会に反映できるよう委員会のあり方について議論していきます。